

三洋化成グループの強み

三洋化成グループには、3つの強み“界面制御技術”“挑戦を後押しする風土”“顧客密着”があります。76年の歴史に培われた当社ならではのこの優位性によって、実に約3,000種類のパフォーマンス・ケミカルスを提供しています。

私たちは、これらの強みをテコにして持続可能な社会に適応するビジネスモデルへの変革を加速し、当社グループの価値創造に影響を及ぼす重要課題（マテリアリティ）を解決することで、2030年のありたい姿（Vision）を実現していこうと考えています。

三洋化成グループは長い歴史の中で「一人ひとりの挑戦を後押しする風土」を作り上げてきました。そのスピリットは人間の嗅覚に近い匂いセンサーの開発、農業生産の効率性を追求するペプチド農業など、これまでの事業の枠を越える試みに根付いています。

国産オリーブ石鹼第1号「マルセル石鹼」を製造していた1911年以来、三洋化成グループは石鹼から界面活性剤、石油化学分野へと時代を先取りする界面制御技術を磨き続け成長してきました。今私たちは、3,000種類に及ぶパフォーマンス・ケミカルスを提供する技術力を武器に環境や医療など新たな成長分野を切り拓いています。

界面制御
技術

挑戦を後押し
する風土

顧客密着

約3,000種の
パフォーマンス・
ケミカルス

いち早く顧客ニーズに気づき、組織的に対応する顧客密着の姿勢が、顧客からの信頼獲得と新たな商品開発に結び付いています。営業部門の把握した顧客ニーズを当社グループのシーズと掛け合わせ、研究、生産、管理部門が連携して最適なソリューションを提供する、この顧客志向を「ニーズ指向」と呼び、成長を支え続ける強みとなっています。

重要課題（マテリアリティ）

⇒P59-60

「はたらき」を化学して
QOLを向上

Interface Innovator
として
カーボンニュートラルの
達成

多様な価値観を
認め合って
人財育成と
職場環境を向上

挑戦を恐れない
透明性のある経営

ガーディアン機能を
強化して
リスク管理を徹底

産業／文化／教育の
価値創造を下支えして
イノベーションを創出

化学のちからで
化学の枠を越えて
イノベーションを起こす

